

vol.16「オフィスの飲食事情」に関する調査について

株式会社マーケティングジャンクション(本社:東京都渋谷区 代表取締役:吉澤隆)が運営するモニターサイト「Amazonet」では15歳以上の会員を対象に、「オフィスの飲食事情」をテーマにしたアンケートを実施しました。

実施日時・・・2007年5月10日～5月11日

調査エリア・・・全国

対象者・・・Amazonet会員の方(会社員などのお勤めの方限定)

有効回答者数・・・1923人(男性1038人 女性885人)

15-29歳275人 30-39歳829人 40-49歳565人 50-65歳以上255人

実査機関・・・株式会社マーケティングジャンクション

【アンケート結果トピックス!】

オフィスでの飲食は“特に決まりもなく、いたって自由”が全体の63.8%!

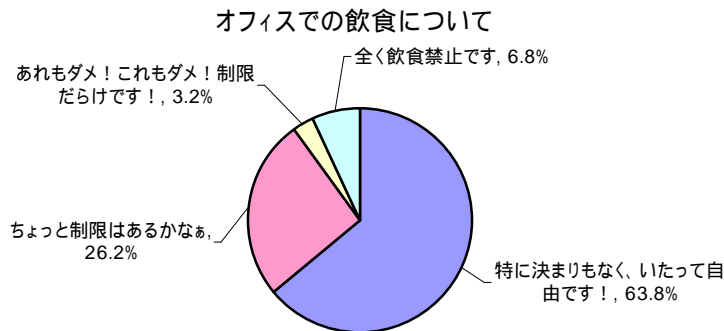
ランチタイムは『お手製のお弁当』派が全体の32.8%でトップ。
続いて『出来合いのお弁当やコンビニ等のテイクアウト』派24.2%。

[Q1.オフィスの飲食について]

オフィスのデスクでの飲食、あなたの会社はどうですか？

最も多かったのは、「特に決まりもなく、いたって自由です!」が63.8%で全体の6割という結果に。
続いて、「ちょっと制限はあるかなあ」が26.2%と続きます。

オフィスで自由に飲食できる方が多いようですね。
制限だらけの方や、全く飲食禁止の方は全体の1割程度という結果でした。



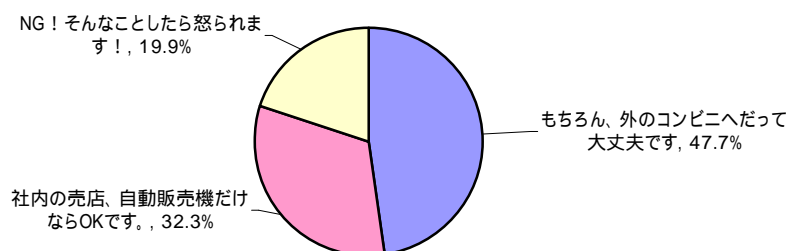
[Q1.オフィスの飲食について]

飲食物を、休み時間以外の業務時間内に買いに行くのはOKですか？

「もちろん外のコンビニへだって大丈夫です」が47.7%と全体の半数近くの結果でトップ。
全体の半数の方が、「全くの自由」で、残りの半数の方が「何かしらの制限」があるようですね。

飲食物は休み時間内にしか買いにゆけない方も、全体の2割程度いらっしゃいました。

飲食物を休み時間以外の業務時間内に買いに行く事はOKですか？



[Q1,オフィスの飲食について]

そういったご自分の会社の飲食の決まりって、どう思っていますか？

トップは「いやー、普通かな」が59.8%と全体の6割近くという結果に。続いて「かなりゆるいと思う」が34.8%でした。

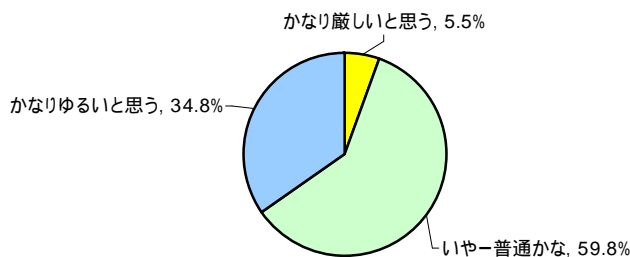
ご自分の会社の決まりについては、「普通」もしくは「かなりゆるい」と思っている方が多いようですね。(グラフ1より)

また、『**オフィスでの飲食可能別**』と『**業務時間外の飲食物のお買い物可能別**』に、この決まりについての意見を見てみると…
自分の会社の飲食の決まりを“かなりゆるい”と**いってらっしゃる方は**、やはりデスクや、休み時間外のお買い物などの自由が高い方が多いようですね。

また、**デスクでの飲食**や**休み時間外のお買い物**に**かなり制限のある方**については、「かなり厳しい」と思う方もいらっしゃいましたが、「いやー普通かな」との印象を持っている方のほうが多いようです。その決まりに慣れてしまうと、特に厳しさといったものは感じないということでしょうか？(グラフ2より)

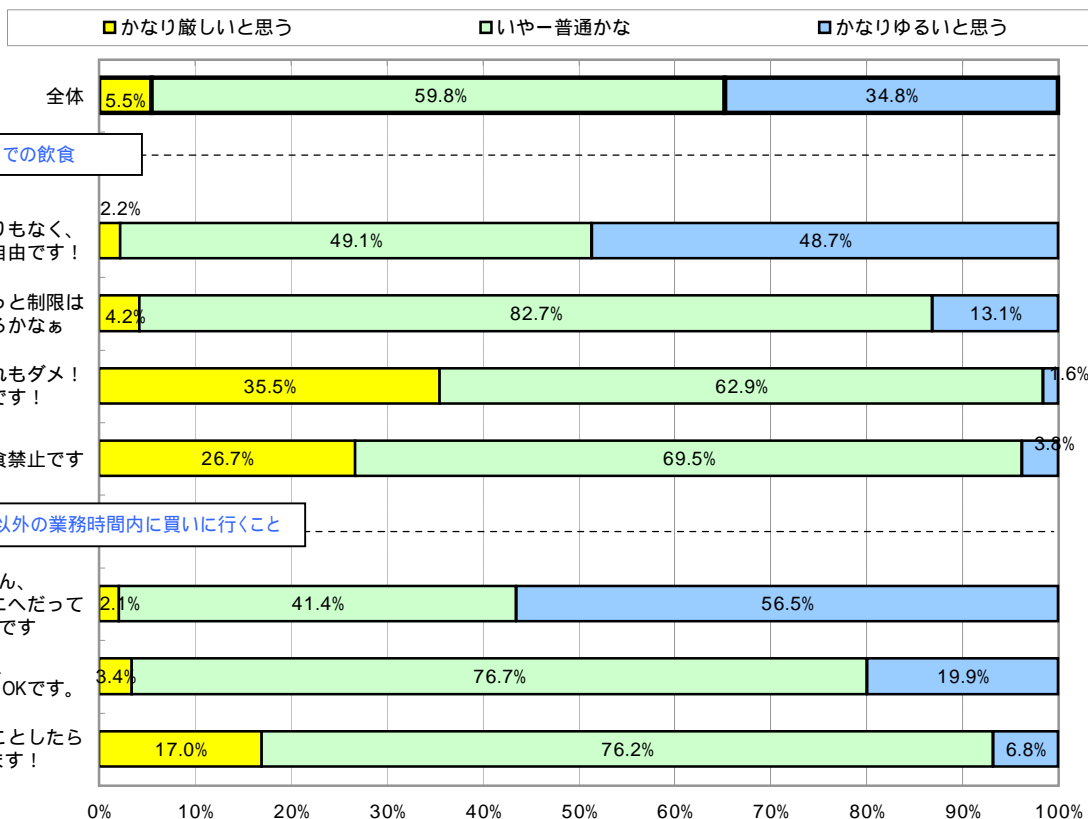
グラフ1

ご自分の会社の飲食の決まりについてどう思っていますか？



グラフ2

ご自分の会社の飲食の決まりについて思うこと



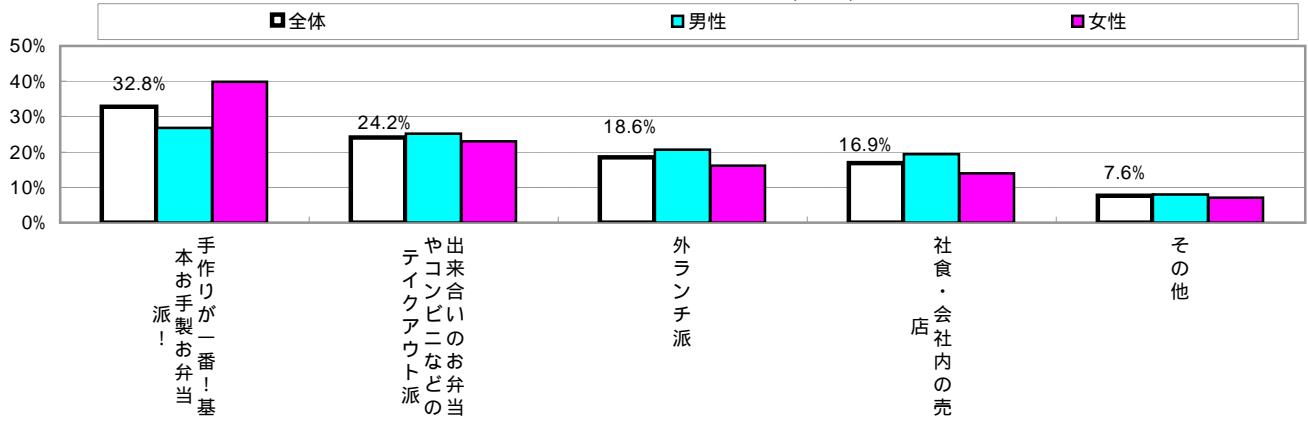
【Q2.ランチタイムに食べるもの】

仕事の合間のランチタイム、あなたは主にどんなものを食べていますか

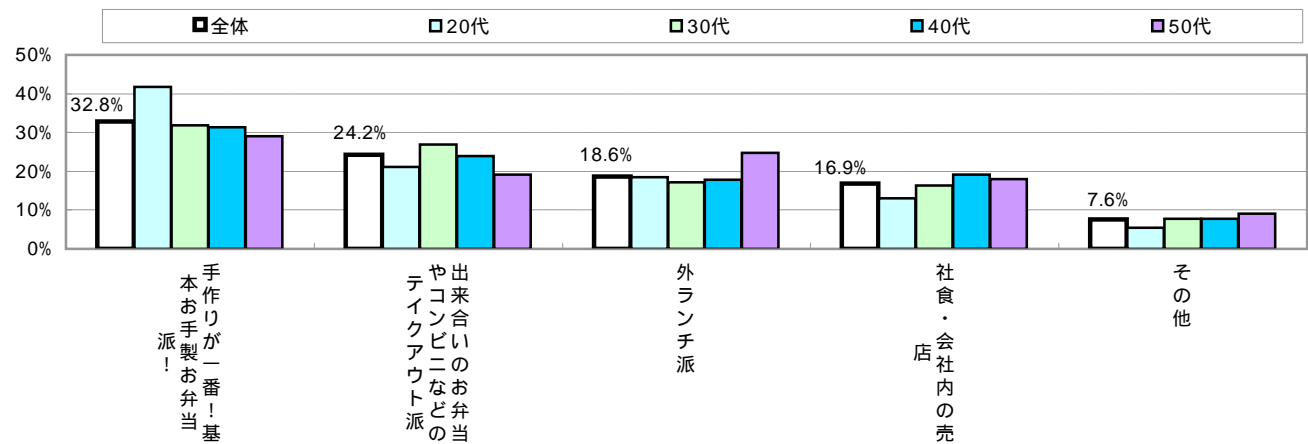
ランチタイムには、「お手製お弁当」を主に食べる方が32.8%でトップ。
続いて「出来合いのお弁当やコンビニなどのテイクアウト派」が24.2%、「外ランチ派」18.6%という結果に。

男女別に見ると、女性の「お手製お弁当」が4割近くと高く、お手製お弁当派が多いことが明らかに。
また、年代別に見ると、20代は「お手製お弁当」が高く、50代は「外ランチ派」が高いという傾向が出ています。
20代の方は、社会人になってまだ年数も少なく、収入的にも他の年代より低いということが関係しているのでしょうか。

ランチタイムに主に食べているもの(性別)



ランチタイムに主に食べているもの(性年代別)



【Q3.ランチでお店を選ぶポイント】

仕事の合間のランチ。外に食べに行くとしたら、あなたのお店を選ぶポイントは何ですか？

ランチで、外に食べに行くとしたら、皆さんはどのようなお店を選ぶのでしょうか？

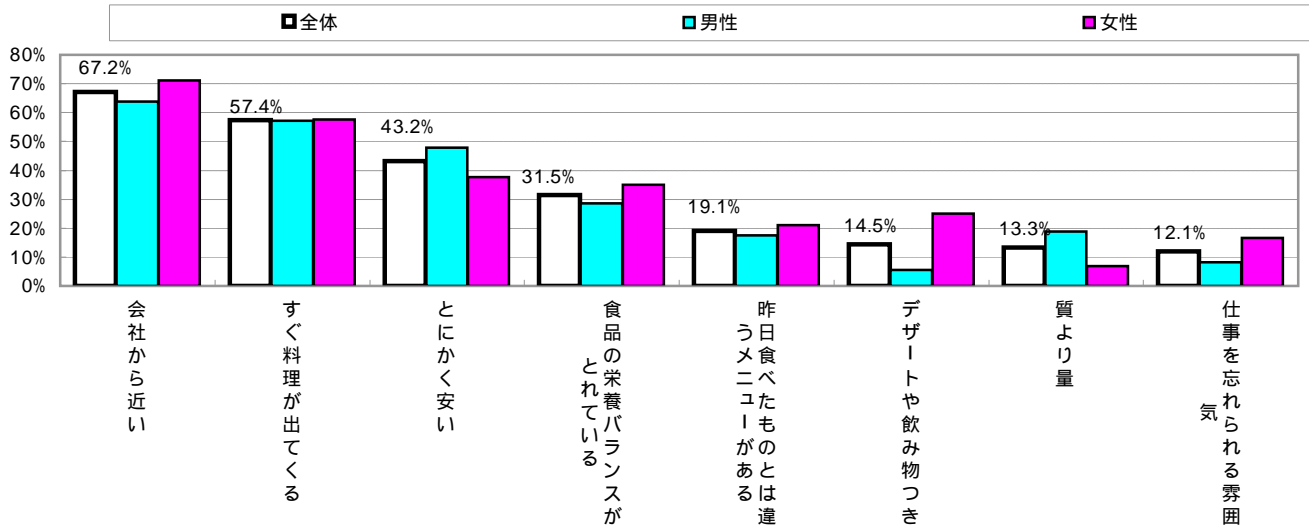
お店を選ぶポイントの結果は、1位「会社から近い」、2位「すぐ料理が出てくる」、3位「とにかく安い」でした。

いわゆる『安・近・短（この場合は早いでしょうか？）』ですね。

性別で見ると、男性は「とにかく安い」「質より量」が全体より高いという結果に。

女性は「会社から近い」「食品の栄養バランスがとれている」「デザートや飲み物つき」「仕事を忘れられる雰囲気」が全体から高く、男性よりもお店を選ぶポイントが多岐にわたっていることが伺えます。

仕事の合間のランチで、お店を選ぶポイント



[Q4,会社のランチの金銭感覚]

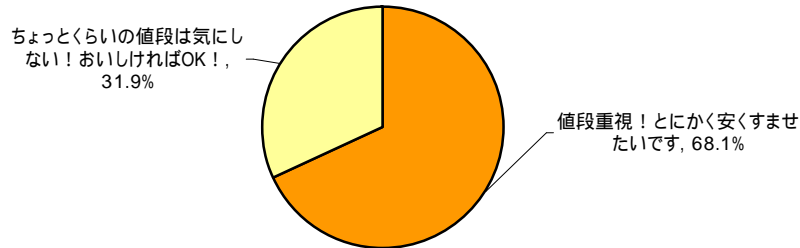
会社のランチ、値段に関するあなたの考えは??

では、会社のランチに対しての皆さんの金銭感覚はどのような感じなのでしょうか？
多かったのは「値段重視！とにかく安くすませたいです」が68.1%と7割近くの方が、「値段」を気にされているという結果に、残り3割に当たる31.9%の方が「ちょっとくらいの値段は気にしない！おいしければOK!」とのこと。

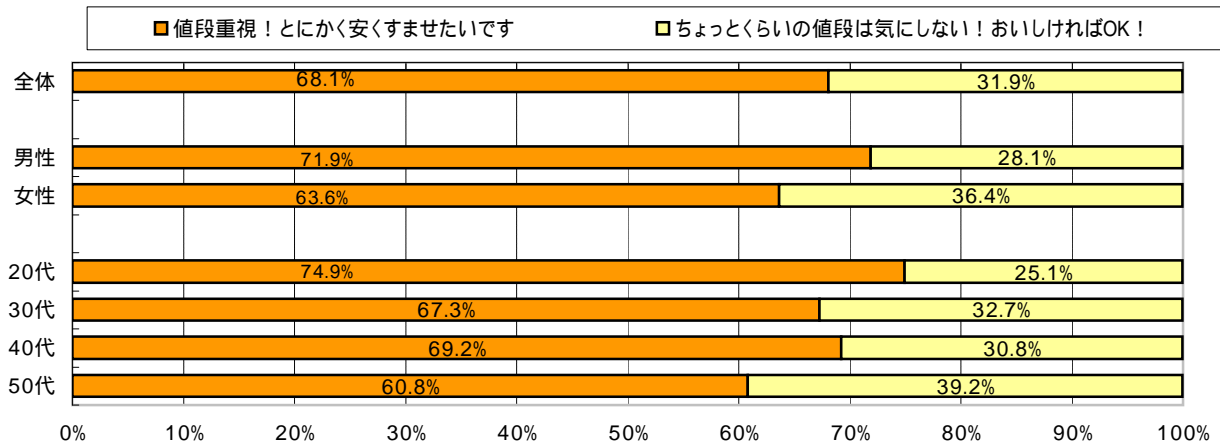
また、性別で見ると男性の方が、「値段重視」の傾向が少し強いようです。

年代で見ると、若い方ほど「値段重視」の傾向が強く、最も年代の高い50代は4割近くの方が「ちょっとくらいの値段は気にしない」とのことです。
ここでもランチタイムに食べるものと同じく、勤続年数の差が影響しているのでしょうか？

会社のランチ、値段に関するあなたの考えは？



会社のランチ、値段に関するあなたの考えは？



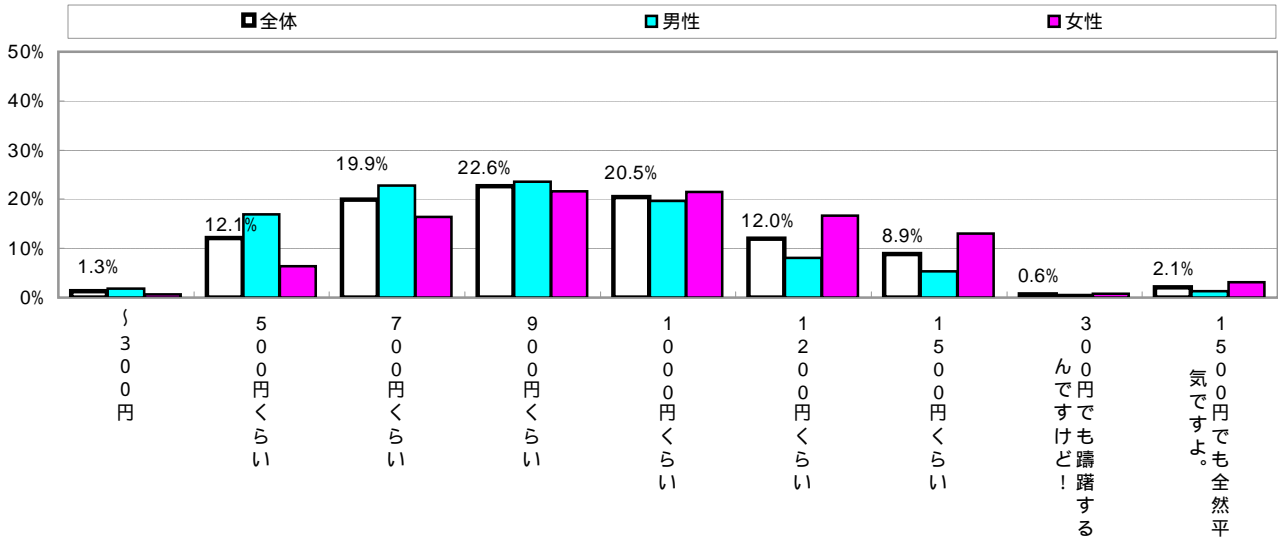
[Q5.ランチで躊躇する値段]

ランチに行く時、うーん、この金額は高いなあ、どうしようと躊躇してしまう金額ってありますか？

ランチで躊躇する値段は全体では900円くらいが最も高く、22.6%でした。
ですが、2位以下も僅差で続き、700円～1000円くらいに全体の約6割が集中し、迷うとのこと。

性別で見ると、ここにも男女の差が。
男性は500円～1000円くらいが躊躇する金額のボリュームゾーンであるのに対し、
女性は700円～1500円くらいまでの広めのボリュームゾーンになっています。
どうやら、女性のほうがランチに対しては金額を払ってもいいと思う傾向があるようですね。

ランチで躊躇する値段



この調査のデータは、Amazonetからのものと明記していただければ
ご自由に引用・転載いただけます。
詳細はお問い合わせください。 >>info2@amazonet.com

株式会社マーケティングジャンクション <http://www.marketing-j.co.jp/>
モニターサイト「Amazonet」 <http://www.amazonet.com>